

# 病害虫発生予察情報

## 5月月報

令和4年6月24日  
東京都病害虫防除所

### 1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2022年 5月	気温						降水量 (mm)		日照時間 (h)	
	最高		最低		平均		平年比		平年比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	22.8	-1.6	11.1	-1.4	16.0	-1.4	24.0	72	68.4	114
中旬	23.2	-0.9	13.6	0.1	18.2	0.0	29.5	68	34.6	64
下旬	24.9	0.9	15.9	0.7	20.7	0.9	70.0	124	77.2	118
平均	23.2	-0.5	13.6	-0.2	18.3	-0.2				
合計							123.5	93	180.2	100

※ 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

※ 平年差（比）：平年値（1991～2020年の平均値）からの差（比）

#### <天候概況>

上旬：低気圧と高気圧が交互に通過し、数日の周期で変化した。

中旬：旬初めと終わりは高気圧に覆われて晴れる日もあったが、前線や低気圧の影響を受け、雨や曇りの日が多くなった。

下旬：晴れの日が多かったが、期間のはじめと中頃に気圧の谷や湿った空気の影響で大雨の日もあり、期間の降水量は平年より多くなった。

### 2 作物生育概況

#### (1) 野菜類

果菜類：5月初旬の寒さの影響で全般的にやや遅れ気味である。

葉茎菜：ネギ、レタスの生育は順調である。ホウレンソウ、コマツナの生育は雨や寒さの影響でやや遅れ気味である。

根菜類：ジャガイモの生育は順調である。サトイモはやや遅れ気味である。

#### (2) 果樹

カキ：農総研の果樹圃場（灰色低地土）におけるカキ主要品種の開花期と平年差（カッコ内）は以下の通り。開花始期及び開花盛期ともに、1～4日早かった。

平核無：開花始 5月10日（-3日）、開花盛 5月13日（-3日）

東京紅：開花始 5月16日（-2日）、開花盛 5月19日（-1日）

次郎：開花始 5月16日（-3日）、開花盛 5月19日（-3日）

松本早生：開花始 5月18日（-4日）、開花盛 5月22日（-2日）

## (3) 茶樹

4月に低温の日があり芽の伸長があまり揃わなかったが、一番茶摘採時期は例年と同程度の圃場が多かった。

## 3 病害虫の発生概況

## (1) 果樹の病害虫

## ナシ

赤星病	< 少 >	発生は少なかった。
黒星病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
カメムシ類	< 並 >	予察灯における誘殺数はやや多く、フェロモントラップにおける誘殺数はやや少なかった。
ナシヒメシンクイ	< 並 >	発生は平年並であった。

## (2) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
チャノコカクモンハマキ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
チャハマキ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
チャノホソガ	< 並 >	発生は平年並であった。

## (3) 野菜の病害虫

## ジャガイモ

疫病	< 少 >	発生は少なかった。
ニジュウヤホシテントウ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
トマト (施設・半促成)		
灰色かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
葉かび病	< 少 >	発生は少なかった。
白ぶくれ症	< 並 >	発生は平年並であった。
オンシツコナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
タバココナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

## キュウリ

褐斑病	< 少 >	発生は少なかった。
うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
べと病	< やや多 >	発生はやや多かった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

## ナス

アザミウマ類	< やや多 >	発生はやや多かった。
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ニジュウヤホシテントウ類	< 少 >	発生は少なかった。

## コマツナ

白さび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
------	---------	-------------

炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ナモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。
カブラハバチ	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ホウレンソウ		
べと病	< 少 >	発生は少なかった。
イチゴ (施設)		
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギ		
さび病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アザミウマ類	< 多 >	発生は多かった。
ネギハモグリバエ	< 並 >	発生は平年並であった。
キャベツ		
菌核病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
黒腐病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ヨトウガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
モンシロチョウ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
野菜共通の病害虫		
ネキリムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
(4) 花きの病害虫		
花き共通の病害虫		
灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
(5) 植木の病害虫		
ツバキ・サザンカ		
チャドクガ	< やや多 >	発生はやや多かった。
ケヤキ		
ケヤキヒゲマダラアブラムシ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
(6) 島しょの病害虫		
多発生の病害虫は認められなかった。		

#### 4 ミバエ類等侵入警戒調査

チチュウカイミバエ	<誘殺なし>
ウリミバエ	<誘殺なし>
ミカンコミバエ種群	<誘殺なし>
コドリंगा	<誘殺なし>

#### 病害虫防除所ホームページ

[https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/  
shoku/anzen/boujyo/](https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/anzen/boujyo/)

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、  
防除のポイントなどをお知らせしています。